

和田季子の エネカアップ

和田季子の

vol. 9

Energy

エネカクイズ

みなさんの「エネカ（エネルギーについて考え、行動する力）」はアップしましたか？クイズに挑戦してみましよう。

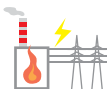


エネカクイズ

q1 日本でもっとも発電量の多い発電方法はどれ？



水力発電



火力発電



太陽光発電

q2 日本のエネルギー自給率は何%？



5%



40%



95%

q3 日本でもっとも多く二酸化炭素を排出しているのはどの部門？



運輸部門



産業部門

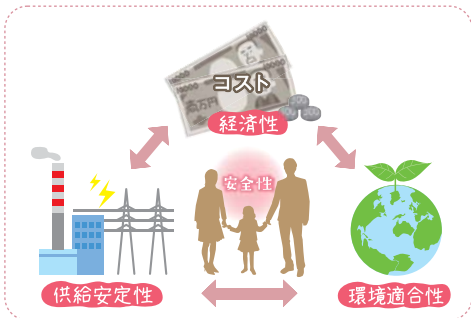


エネルギー転換部門

おわりに

日本は過去に2度の石油危機を経験し、地球環境問題や資源確保の壁にぶつかってきました。そして今、東日本大震災をうけ、日本のエネルギーのあり方が問われています。

エネルギーは私たちの暮らしや産業に欠かせないものです。これからもエネルギーを安定して利用するためには、安全性を大前提に供給安定性（不足することがない）、環境適合性（環境に優しい）、経済性（価格が安い）の観点からエネルギーを考えることが重要です。また、エネルギーにはそれぞれ長所と短所があるため、どれか一つでこれら全てを満たすことはできません。各エネルギーの特性を踏まえ、どのような組み合わせが最適かを考えることが大切です。エネルギーの問題はエネルギーを使っている私たち一人ひとりの問題です。今こそ一緒に「私たちのエネルギー」について考えていきましょう。



Q1 A. 火力発電 (vol. 3参照)

Q2 A. 5% (vol. 4参照)

Q3 A. エネルギー転換部門 (vol. 6参照) ※詳しくはHPをご覧ください。

和田季子さんの一言

連載をご愛読頂き、ありがとうございます。少しでもエネカアップのお役に立てていたなら嬉しいです。今後も益々エネルギーに磨きをかけ、またどこかでお会い致しましょうね。



中国地域エネルギーフォーラム

〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル4階

TEL 082-227-1044 FAX 082-227-1088 E-mail mail@cef.jp

HPにて「エネカアップ」バックナンバー掲載 <http://cef.jp/>

中国地域エネルギーフォーラムは、講演会やイベントの開催、エネルギー施設の見学会、学校への出前授業、学習教材の貸出しなど、エネルギーと地球環境に関する様々な広報・普及活動を行っています。

連載
最終回です！



リーディング
和 田 季 子